

2026
2.26 木
17:00 START

第17回 SJS 交流ウェビナー

世界最先端の木造会社に見る持続可能な資源循環

木造建築は、脱炭素や資源循環の観点から世界的に注目を集める一方で、設計・生産・施工を横断した実装力が問われています。創業150年を迎えたスイスの木造・木材企業ブルーマー・レーマン社は、最先端の木造建築技術と、地域材を起点とする一貫生産体制を両立させるべく取り組んできました。本ウェビナーでは、同社5代目オーナー兼CEOのカタリーナ・レーマン氏を迎え、建築家との協働、産業としての木造建築の発展、そして持続可能性を経営に組み込む実践についてお話しいただきます。コメンテーターには、高知県出身で多数の優れた木材利用建築の設計実績を有する、日本建築家協会（JIA）会員 横畠康（よこばたけ こう）さんをお迎えしました。スイスの朝と日本の夜の時間帯、2人の専門家の初めての出会いにもぜひご期待ください。

講師紹介



カタリーナ・レーマン氏
Katharina Lehmann

スイスより生配信

日本語で質疑応答

ブルーマー・レーマン社CEO、5代目オーナー。
スイスを代表するビジネススクールであるザンクトガレン大学にて経営学を学ぶ。在学中の1996年より家業であるブルーマー・レーマン社の経営に参画。以降、約30年間、同社の木造建築・木材事業において技術革新と事業拡大を主導してきた。

開催日時

2026年 **2月26日** 木
17時00分～18時30分

Zoom ウェビナー

逐次通訳

参加費

一般 1,000 円
学生 500 円



Photo : blumer-lehmann.com

申し込み
サイト →



<https://peatix.com/event/4762342/>



お問合せ先



SJS スイス-日本サステナビリティ交流会 info@sjs-webinar.com

共催：株式会社イケダコーポレーション、SJS スイス - 日本サステナビリティ交流会

後援：泉谷木材商店株式会社、Dot ネクストプロジェクト、一般社団法人 エネルギーエージェンシーいわて
公益社団法人 日本建築家協会